

未来への協働

2023年4月12日(水) 第363号

発行所 未来への協働
〒577-0023 大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX (06) 4306-3512
郵便振替 00940-8-213061
Eメール mirai_newsroom@yahoo.co.jp
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 非核神戸方式 地域の住民の声こそ
- 3面 郵便局より「郵政ペア」の正体
- 4面 この人に聞く「三浦俊一さん」(上) 沖縄への想い
- 5面 協同化した生産者と協同化した消費者と
- 6面 米澤鐵志さんを追悼

紙面へのご意見、ご感想を。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。



https://kyodomirai.org

扇状地

4月から、あなたの乗る電車の運賃がどの区間でも10円玉1個分上がった▼2021年に創設された「鉄道

検断 高断 東京抗告 袴田さんの再審が確定 次は狭山、証人尋問実現を

1966年の静岡県・一家4人殺害事件で、東京高検は3月20日、死刑 裁定(3月13日)の特

別抗告を断念したと発表した。検察官はこれを覆せず、特別抗告を断念。正

義を求める人びとの世論が検察当局の権力犯罪を許さなかった。

3月21日、大阪市内で開かれた狭山事件の再審を求める市民集会では、入り口に「特別抗告断念」を報

じる新聞各紙の一面が張り出され、会場は喜びの声であふれた。



特別抗告断念の報を受け、笑顔で会見する袴田さんの弁護団と姉ひで子さん(モニター画面内) = 3月20日午後、東京都千代田区/時事

再審開始決定(14年、静岡地裁)を支持する決定を下した東京高裁(大善文男裁判長)は、犯行の証拠とされた血痕のある着衣について、「事件から相当期間経過後に、第三者によって味噌タンクに隠匿された可能性があり、捜査機関の者による可能性が極めて高い」と判断し

21日の集会では、石川一雄さんが自宅からオンラインで発言した。いつ

もはにこやかな石川さんだが、この日は表情がこわばって見えた。袴田さんの再審決定を誰よりも喜びつつ、「次は自分の番だ」という決意がうかがえた。これまでは「えん罪が晴れるまでは死ねない」と話していた石川さん。今回の発言では「えん罪が晴れば、いつ逝ってもいい」と悲壮な決意がうかがえた。

市民の力こそ 狭山再審弁護団の指宿 岸田首相は3月21日、ウクライナの首都キーウを電撃訪問した。戦後、日本の首相が戦地を訪問するのは初めて。米紙ワシントン・ポストは「日本がアジアを主導する国として西側の立場でロシアに対抗する姿勢を強調している」と報じた。来

OPINION

劣化ウラン弾を使うな G7の広島開催に反対する

英国防省はウクライナへの劣化ウラン弾供与を明らかにした。ロシアは「人命を奪うだけでなく、環境を汚染し、健康被害を及ぼす」と批判した。それが発がん的な兵器を「ありふれたもの」として何十年も使ってきたことが問題だ。広島市は「劣化ウラン弾は」国際人道法の諸原則に沿って、使用すべきではない」という見解を明らかにしている。その被爆地で核兵器使用を進める会議を開いてはならない。(深田京二)

寄稿 非核神戸方式とは(下) 栗原富夫(神戸市議会議員)

地域で市民が声をあげる

仕組みはシンプル

非核神戸方式の仕組みは非常にシンプル。外国軍艦が神戸港に入港しようとする場合、在日外国公館から外務省に打診があり、港湾管理者である神戸市長に入港の連絡をする。市長は「核艦船拒否決議を説明し、非核証明書の提出を当該の在日外国公館に請求する。外国公館は非核証明書を外務省に提出し、神戸市長に送付する。証明書を受けた神戸市は入港許可通知とバースの指定を行う。非核証明が提出されない場合は、バースが指定されないから入港できない。実際には外務省を介さずに、神戸市と外国公館でやりとりしている。

可通知とバースの指定を出を求めると市側の説明で入港を断念している。朝鮮戦争やベトナム戦争時、年間100隻を超える米軍艦船は、神戸方式になってから一度も入港していない。非核神戸方式は有効に機能している。



米海軍のミサイル巡洋艦ヴァインセンス

非核方式つづしの動き

90年代後半から、アメリカの直接的な(日本外務省とも連携しながら)非核神戸方式つづしが強まった。99年には当時の米大使が神戸市議会の与党会派を呼び出し「親善ということに入港させたい」と持ちかけた。港湾の労働組合には米領事



栗原富夫さん

が訪れ「米企業の進出に神戸方式が障害になる」などと働きかけた。2001年は、神戸港に入れなかった米巡洋艦ヴァインセンスが姫路港に入港した。非核神戸方式ができて以降、県内へ初めての入港だった。背景には、緊張が高まった「朝鮮有事」があった。戦後、米軍は神戸港に専用バース(6突)を持ち、戦略上非常に重要だと熟知していた。港内に川重、三菱のドックがあり、ポーアイには医療施設が完備し条件がそろっている。しかし、非核神戸方式が大きな障害になっている。米日政府の圧力は、そこにあるだろう。

非戦・非核の声を

非核神戸方式の根拠は、港湾法にもとづく港湾管理権が神戸市にあることと、「核艦船入港拒否の市議会決議」だ。有事法では、自治体の首長が協力を拒否した場合、首相の代執行権を認めている。法律上の解釈では、非核神戸方式は無効かもしれない。しかし、平和主義の日本国憲法があり、非核三原則は国是。自治体は、憲法はもちろろん港湾法などを含め、住民の安全、暮らしを守らなければならない。その意義をあらためて考え、地域から市民から「非戦・非核」の声をあげていくことが大切だ。

高裁が特別抗告を棄却

24日 3月 島



伊方原発3号機の運転

伊方原発3号機の運転差止仮処分申立て(新規)抗告審が行われ、広島高裁は棄却決定を下した(3月24日)。高裁前に抗告棄却を知らせる旗(写真)が出され、詰めかけた住民、支援者らが怒りの声を上げた。弁護団長の河合弘

之弁護士は「一喜一憂せず。あらゆる形で反原発の行動を続ける。裁判闘争はその一つ。広島選出の岸田総理は原発回帰に舵を切り、核軍縮を口にしながら原発を推進する。許されないと訴えた。」

「命の海」にかけて 上関原発反対で集会

3月18日、山口市の野外音楽堂で「上関原発を建てさせない山口大集会」が開かれ、約800人が参加。集会では原発に反対する祝島島民の会青年部の人たちが意気軒高と発言。全参加者が「命の海」と書かれたボードを掲げた。

高浜原発まで230キロデモ

3/21 ~ 4/2

3月21日から4月2日にかけて、関電本店から高浜原発までの230キロをリレーでつなぐ「リレーデモ」が行われた。

この事故では、美浜原発の第2次冷却水の配管が破裂して5人が死亡、6人が重症を負った。事故報告書は経営陣と現場のコミュニケーション不足、人員不足が出発した。(池内潤子)

closeup

権力犯罪を許さない

朝日新聞によれば、袴田さんの再審決定について、この期に及んでなお「特別抗告すべきだった」「真の被害者は袴田さんではなく殺害された味噌会社の専務一家だ。犯人の可能性が最も高い人物について、最後まで争う機会を放棄する選択肢はない」と検察幹部が発言している。彼らは48年に及ぶ死刑確定の人生の中で精神に障害を負いながらも無実を訴えてきた袴田さんの存在を何と思っ

ているのか。「血痕のついた衣服」のねつ造が暴かれても、なお有罪に固執し続けるその精神は何に因るものか! 朝日川柳に「冤罪は迷宮入りより喉元に何か詰まった感じのまま」と語る者もいるが、それはこっぴどい懲りだ。これらを行った捜査機関は真犯人隠匿の共犯ではないのか。冤罪被害者の会(19年3月2日結成)は、①無実の人を救うためには再審法の改正を、②冤罪をなくすためには冤罪を作り出した警察・検察・裁判官に罰則規定を目標に闘っている。袴田さんに続いて狭山事件の再審を。

罪深いとあったが、これが人びとの声だ。検察のエリートたちよ、心して聞け! また法務・検察関係で「じゃあ誰が犯人なのか。石川さんの自宅の鴨居に万年筆を置いたのだ。袴

原因と指摘。「28年間安全点検をしていなかった箇所が破壊された」とまるで他人事だ。04年以来繰り返す事故は起きている。労働者の高齢化が進み、熟練者の減少が止まらない。その分を派遣で穴埋めしようとしている。これでは事故を止めることはできない。「原発を止めて人びとの安全を守れ」と訴えた。集会後、リレーデモが出発した。(池内潤子)



「写真」。集会で井戸謙一弁護士はトルコの大地震のさい、稼働中の原発はなかった。「もし原発が稼働していればと考えると、背筋の凍る思いだ」と話し、老朽原発の廃炉に向けた裁判闘争の状況を説明。また関西電力をはじめとする原発事業者の腐敗についても言及し、原発事業には深い闇があると述べた。また、「被ばく安全神話」を宣伝する国とたたかうことの重要性を訴えた。

労働運動の反転攻勢へ

— 23春闘の課題 ②

関西合同労働組合討議資料から

子どもの貧困率は13.5%（2018年）で、7人に1人が貧困状態にある。貧困家庭の子どもが将来、非正規雇用やワーキングプアにつながるっていく「貧困の連鎖」が深刻だ。ユニクロの服を着てスマホを持っている子どもでも（貧困家庭の子どものほとんどはスマホは欠かせないツールとなっているが）、3食を食べることができず、給食が唯一の栄養源という子どもがたくさんいる。政府はミサイル購入などの軍費にばく大な予算を投入するのではなくて、子どもたちに十分な食事を補償するために私たちの税金を使うべきである。

厚労省の2020年の調査では、全国の労働相談件数は129万7000件余だった。（ただしユニオンへの相談数は除外）。相談内容は「いじめ・嫌がらせ」が22.86%、解雇が10.99%となっている。

法派遣」と闘う東りの仲間5人（全東りなかもユニオン）が、派遣先東りとの直接雇用関係を認められた大阪高裁判決を最高裁で確定させた。画期的な勝利だ。5人は3月27日、東りの正社員として職場復帰を果たした。

韓国サンケン闘争は、昨年7月5日、労使合意を勝ちとり終結した。韓国サンケン労組の組合員12人は、業界世界第8位のグローバル企業サンケン電気と韓国財閥LGを相手に2年にわたって闘い抜いた。「一番苦しく判断に迷うとき、日本の支援労働者の姿を考えた」（韓国サンケン労働者）。サンケン闘争は日韓労働者連帯の新たな地平を切り開いている。

連帯ユニオン関西生コン支部の運動は、中小零細生コン業者による協同組合と労働組合の協力によって、セメントメーカーとゼネコンによる二重の収奪と闘ってきた。生コン業者間の過当競争

から職場と労働者の賃金・生活を守り、生コンの品質低下を防ぐ、日本では数少ない産業別労働運動だ。これにたいして資本・権力・ヘイト集団が一体となった大弾圧が襲いかかった。

逮捕者は延べ89人に及ぶ戦後最大級の大弾圧である。関西支部の不屈の闘い、全国のユニオン、市民団体の支援、力強い弁護士、学者声明、真実を訴えるジャーナリストたちが、反撃の流れを作り出している。産業別労働運動つづしを通じて労働三権を破壊するこの弾

圧との闘いには労働三権組合差別の不当労働行為と闘い、労働者の団結権を守っている。ユニオンの存在と役割は大きい。地域の仲間と連帯、市民運動との連携をいっそう進めていく。職場の要求を練り上げ、要求提出行動から団体交渉、団体行動を行ない、ストライキを背景に賃上げを実現し当を実現した分会、「反

よう。社会的勢力規定の解釈適用にあたり、労働三権を尊重する」と協定書を書き解した分会など粘り強い闘いが続いている。

ユニオンは、非正規雇用への差別、組合差別の不当労働行為と闘い、労働者の団結権を守っている。ユニオンの存在と役割は大きい。

関西合同労働組は労働委員会闘争などで大きな前進を切り開いてきた。退職強要をはね返し、粘り強い交渉により年末一時金10万円と23年度から月1万円のインフレ手当を実現した分会、「反

よう。社会的勢力規定の解釈適用にあたり、労働三権を尊重する」と協定書を書き解した分会など粘り強い闘いが続いている。

ユニオンは、非正規雇用への差別、組合差別の不当労働行為と闘い、労働者の団結権を守っている。ユニオンの存在と役割は大きい。

関西合同労働組は労働委員会闘争などで大きな前進を切り開いてきた。退職強要をはね返し、粘り強い交渉により年末一時金10万円と23年度から月1万円のインフレ手当を実現した分会、「反

よう。社会的勢力規定の解釈適用にあたり、労働三権を尊重する」と協定書を書き解した分会など粘り強い闘いが続いている。



関西合同労働組の春闘討論集会＝1月29日、西宮市

「郵政べア」の正体 休暇削減分で賃上げ？



23春闘の報道では満額回答などの言葉が踊っていましたが、その内実は、特に非正規には厳しいままです。春闘前の報道で、ユニクロやイオンへの対応も注目を集めました。これらも能力主義と成果主義で競争、分断をより激しく煽りかねないという懸念を表明しています。

23春闘の報道では満額回答などの言葉が踊っていましたが、その内実は、特に非正規には厳しいままです。春闘前の報道で、ユニクロやイオンへの対応も注目を集めました。これらも能力主義と成果主義で競争、分断をより激しく煽りかねないという懸念を表明しています。

平均4800円の賃上げ、定昇込みで5.1%がこれに仰々しく打ち出されていたのです。しかも、非正規への賃上げはまったくのゼロ。わずかに評価できるのは物価高騰などに対する特別一時金7万円が正規、非正規問わず全社員へ支給されたことでしょうか。ただしフルタイム雇用でない労働者は減額。これでは到底「最大の賃上げ」などという内実はありません。

ところで、職場のJ.P.労働者の掲示板では、日本郵政の回答を成果のよう誇っていました。しかし、後最大のべアの見出しを受け、教育現場の多忙化に拍車がかかった。改定された学習指導要領は、「黒板とチョークの授業だけではダメ。タ

ラブル多発。情報機器で1時間の授業をするのに準備がどれだけ大変か。プレゼンを作ったことのある人は分かるはずだ。不慣れなせいもあるが、低予算で投入された貧弱な環境。無線LANや生

者の多くも「地域や学校によって格差が生じる」と懸念を表明している。発。汗びっしょりで職員室に戻ってくる先生を毎日のように見かける。一方で、研修には毎回顔をすが、なかなか実践にこぎつけない教員もいる。「まずエクセルをマスターしてから」など、一から始める習性が身に付いている人が多い。エクセルの技量は関係ないのだが。

タブレット使用の問題。学校外の子どもの行動に対処が必要になることも。男子生徒が、他校生からクラスの女子の写真を送ると言われ、隠し撮り画像を送付するといったことがあり、保護者から猛抗議があった。タブレット使用のルールづくりに膨大な時間を費やした挙げ句、このような事

件が頻発している。ネットでのいじめや、それが原因で自殺するケースも起こっている。数は、一昨年1.9万人から昨年度2.2万人と増加。文科省は「対策強化が必要」と言うが「誰がそれを助長しているのか」と言いたい。一方的な指示を降ろしながら「責任は現場に」ということか。（安芸一夫）

点数評価の難題

GIGAスクールとは、文科省が打出した「新しい学習環境」構想のこと。「子どもたちの資質・能力を育成」を目的に、数年計画で1人1台のパソコンやタブレットなどICT端末を整備する。これに教育現場は振り回されている。教育指導要領が改訂されたことを

受け、教育現場の多忙化に拍車がかかった。改定された学習指導要領は、「黒板とチョークの授業だけではダメ。タ

ラブル多発。情報機器で1時間の授業をするのに準備がどれだけ大変か。プレゼンを作ったことのある人は分かるはずだ。不慣れなせいもあるが、低予算で投入された貧弱な環境。無線LANや生

者の多くも「地域や学校によって格差が生じる」と懸念を表明している。発。汗びっしょりで職員室に戻ってくる先生を毎日のように見かける。一方で、研修には毎回顔をすが、なかなか実践にこぎつけない教員もいる。「まずエクセルをマスターしてから」など、一から始める習性が身に付いている人が多い。エクセルの技量は関係ないのだが。

タブレット使用の問題。学校外の子どもの行動に対処が必要になることも。男子生徒が、他校生からクラスの女子の写真を送ると言われ、隠し撮り画像を送付するといったことがあり、保護者から猛抗議があった。タブレット使用のルールづくりに膨大な時間を費やした挙げ句、このような事

GIGAスクールで多忙化に拍車 ネットいじめも増加

情報機器で1時間の授業をするのに準備がどれだけ大変か。プレゼンを作ったことのある人は分かるはずだ。不慣れなせいもあるが、低予算で投入された貧弱な環境。無線LANや生

者の多くも「地域や学校によって格差が生じる」と懸念を表明している。発。汗びっしょりで職員室に戻ってくる先生を毎日のように見かける。一方で、研修には毎回顔をすが、なかなか実践にこぎつけない教員もいる。「まずエクセルをマスターしてから」など、一から始める習性が身に付いている人が多い。エクセルの技量は関係ないのだが。

タブレット使用の問題。学校外の子どもの行動に対処が必要になることも。男子生徒が、他校生からクラスの女子の写真を送ると言われ、隠し撮り画像を送付するといったことがあり、保護者から猛抗議があった。タブレット使用のルールづくりに膨大な時間を費やした挙げ句、このような事

件が頻発している。ネットでのいじめや、それが原因で自殺するケースも起こっている。数は、一昨年1.9万人から昨年度2.2万人と増加。文科省は「対策強化が必要」と言うが「誰がそれを助長しているのか」と言いたい。一方的な指示を降ろしながら「責任は現場に」ということか。（安芸一夫）

東りで職場復帰

昨年、「偽装請負（違

この人に聞く

辺野古と大阪・兵庫を結ぶ 三浦俊一さん(上)

沖縄への想い、闘いは終わらない

大阪・釜ヶ崎に住み、日雇い労働者とともに生き、沖縄に通いを続けながら、大阪、兵庫の辺野古行動に参加する三浦俊一さんに話を聞いた。(インタビューは2月18日、聞き手は本紙編集委員会/高崎)

——三浦さんが沖縄に通う思い、出発点についてお話をください

辺野古新基地

もう許せない

沖縄に行くきっかけになったのは1970年、ベトナム反戦闘争の一環としての沖縄闘争、私としては「侵略反革命、侵略最前線基地化阻止」を掲げて取り組みました。

沖繩でいろんな事件や事故が起きていたことは知っていました。その後、再び沖繩に行こうと思っ

たのは、辺野古新基地建設が始まってからです。

「普天間基地の代替」として辺野古新基地がつくられる。沖繩に新しい軍事基地がつくられる。もうこれ以上の基地建設はダメだと、辺野古埋め立ての開始を機に行くよう

沖繩の反戦反基地闘争が継続してきたのは、(前沖縄県知事の)翁長さんが言った「イデオロギーよりもアイデンティティー」。アイデンティティーという中に戦争体験、差別体験に対する沖繩のみなさんの怒りが凝縮されていると思ったわけです。

——沖繩にはたびたび行かれています。当初と今とではどうでしょうか

この前、勘定したら50

回以上行っています。初めて辺野古に行ったのは2013年で、ちょうど10年になります。もちろん辺野古の海を見れば、埋立は進んでいます。集まっている人たちの顔ぶれも一部は変わりましたが、ずっと続けて闘っている人たちがいます。みなさん、本当に仲間みたいな感じで迎えてくれます。この人たちがいる限り、終わることはないと思います。

今、新しい戦争体制が進む中で、辺野古新基地反対の闘いがますます重要になっていっていると感じます。当初は、南西諸島のことも南西諸島の基地化と反撃能力の保有を押し進める。憲法9条の中味を、ごっそりと抜き取ってしま

再び悲惨な犠牲が

——南西諸島の自衛隊基地が、戦争の最前線に立たされるのでは

アメリカの戦略の下で

高江の米

軍ヘリパッド建設反対

闘争をやっていたとき

に、なぜ高江で急ピッチに工事をするのか

出るのは明らかです。これが「米中戦争」、米国のやり方です。そして、アメリカの軍需産業は莫大な利益をあげることになります。



三浦俊一さん

日本がどんどん対米従属、追隨していけばどうなりますか
アメリカの戦略の中に、きっちりとはめこまれてしまった。軍事面だけではなく、政治、経済も。沖縄のみなさんに犠牲が出るのは明らかです。これが「米中戦争」、米国のやり方です。そして、アメリカの軍需産業は莫大な利益をあげることになります。

抑止力という考え方は、大きな国と小さい国との関係ではあるかもし

れませんが、矛盾しています。こちらが兵器を一つ持てば、向こうは二つ、三つ四つと増えていきます。さらに、科学・軍事技術の向上に伴って兵器は更新されていきます。

日本はアメリカの兵器をどんどん購入することになります。

沖繩の反戦、反基地の闘いが無くなれば非常に厳しくなってしまう。しかも、保守イデオロギーという面でも厳しい。排外主義が跋扈するようないことが起きます。

この前、辺野古に行っ

たときに、辺野古の座り込み、抗議行動に、土地

規正法が恣意的に運用されるのではないかと話し

合いました。(つづく)

自衛官は「チラシを受け取れない」

辺野古行動・神戸

3月25日(土) 議論は歓迎、妨害はお断り。貼ってあるポスターを見ていた中年男性と話に。彼は「私は中立」と。結局は「攻められたらどうする」に話が戻る。政府の「大軍拡の宣伝」に乗

せられているのか。「状況がよく判らないので教えて」という女性。熱心に聞いてもらえた。「何か手伝うことは」と、「毎週の行動」をメモしていた。若い男性3人、「自衛官ですから」とチラシ断られる。自衛官はチラシを受けとることを禁止されているのか。3月4回の合計、参加69人、

署名92筆、チラシ配布670枚だった。

4月1日(土) 気温が上がり初夏のよう(写真)。沖繩浦添市の2人が署名。「行ったことないけど関心がある」とい



う人も署名しポスターを熱心に見ていた。ポスターは訴える効果があるようだ。「昨年、自衛隊員の辞職者が400人を超えた」とか。危機感を感じるようになったのかも。ギター演奏と熱唱、「(政府は)いつまでも俺たちをなめるんじゃないぜ」という歌詞をぶっつけた。(なかい)

インフォメーション

4月15日(土)

〈神戸港 平和の碑〉の集い2023

●午後3時、集会 神戸港 平和の碑前

●午後3時20分、勉強会 KCCビル10階 (華僑歴史博物館のあるビル)

「朝鮮人強制連行」とは何だったのか、そしてそれはいま、何なのか

講師：飛田雄一(神戸学生青年センター理事長)

資料代：500円

主催：神戸港における戦時下朝鮮人・中国人強制連行を調査する会

5月5日(金・休)

「アジアから問われる日本の戦争」展2023

メインイベント 伊波洋一講演会

●午後1時半開場 午後2時開会

●エルおおさか6階大会議室

地下鉄・京阪電車 天満橋駅下車

資料代：500円

主催：アジアから問われる日本の戦争」展2023 実行委員会

5月6日(土)

南の島を戦場にすするな！ 講演集会

●午後1時半開場 午後2時開会

●PLP会館4階小日会議室(大阪市北区)

JR大阪環状線 天満駅、地下鉄堺筋線扇町駅下車

資料代：500円

講演：清水早子(ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会共同代表)

主催：南西諸島への自衛隊配備に反対する大阪の会

イラク戦争最中の2004年、ボランティアやフリージャーナリストとしてイラクで活動していた高遠菜穂子さんたち3人の日本人が武装グループに拉致されるという事件があった。彼らの要求は、サマワに駐留していた陸自部隊の撤退だった。



も銃は取りません。紛争は話し合いで解決します」と答える。「侵略されたらどうするんだ」と脅されても、「直ちに白旗を掲げ降伏します。日本が戦地になったら避難民になり生き延びます」と返す。

首にナイフを突きつけられ、命の危険が迫っていた3人に向けられた日本社会の眼差しは冷たかった。「自己責任」という言葉を投げつけ、「国に迷惑をかけるものは死んで詫びろ」という者まで現れた。「非国民を守る義務は国にはない」と。

この事件の後、香田証生さんが拉致されたときも同じだった。小泉首相(当時)は、「テロには屈しない」と即答し、香田さんが殺害されても平然としていた。そして国民は小泉を支持した。冷酷な世論にさらされた香田さんの遺族が、子どもを失った悲しみを語ることもできず、ひたすら世間に詫び続けたのだった。

日本の世論は武装グループよりも冷酷非道なのか。戦争や差別に反対する素晴らしい感性を持った若者たちを、「自己責任」といって、権力

極私的反戦論③ 当問弓子 「非国民」のすすめ

やテロの前に平気で差し出すのが「日本人の国民性」なのか。戦前の治安維持法の反省もなく、再び戦争と圧政に屈して良いのか。

この連載の冒頭で掲げた「宣言文」のように、二度と戦争は起こしません。いかなる戦争にも反対します。「戦争に巻き込まれたらどうする」と言われても、「それ

低下や精神的苦痛は大きい」と認め、産経に記事の削除とわずかが感謝の支払いを命じた。判決は基地や自衛隊配備の是非について判断しているわけではないが、島ぐるみで寄ってたかって潰そうとした孤軍奮闘の女性が、それに押しつぶされることなく復活に打って出たことの意味は大きい。

もう一つは、あの高遠菜穂子さんである。高遠さんは事件後も志を貫き、以来20年にわたってイラクでの人道支援活動に取り組み続けた。2018年に仲間たちと「ピースセル・プロジェクト」を立ち上げ、イラク・クルド自治区に事務所を開設して常駐している。そして今回のトルコ・シリア大地震では、いち早くトルコの被災地に駆け付け緊急支援を開始。避難所をめぐり、ニーズを調査し、オムツや生理用品などを配り、現地の市民団体や3000人におよぶボランティアと協力関係を作り支援を広げている。

かつて日本社会から「非国民」と悪罵を投げつけられた女性は、それを笑い飛ばし世界を駆けめぐっていた。(おわり)

投稿

協同化した生産者と協同化した消費者と

「後継者難にあえぐ日本農業」を読んで

本紙357号の「後継者難にあえぐ日本農業」を拝読しました。見出しが「協同化は打開策となるか」と疑問形でしたが、筆者の意見と合致しているのでしょうか。筆者は「何らかの形で農業経営を協同化することが必要だ」とされています。かならずしも、既存の農協とは限定しないものの意識ある生産者がグループ、組織を形成するなど、なんらかの協同化は必須です。合わせて同じ協同組合である生協が、そのこの関係をつ

本紙で最近紹介された記事では、強欲資本主義の権化アメリカ社会でGDPの10%が社会的連帯経済・企業により担われていると、協同組合や労働者管理の事業体、あるいはNGOなどです。いわゆるグローバル化で語られる世界規模での大企業の横暴、その結果

としての貧困と格差の極端な進行に対して、このような協同化の取り組みが有力な対抗策として位置付けられています。しかし、日本では様々な政治運動と協同組合運動がうまく結びついていません。前者は概して上部構造での抽象的な政策論をたたかわせるにとどまっています。それも政策提案というよりも、何らかの政策に対する反対論です。現実の社会、下部構造での生産・消費の構造を現実に変革していくという活動を、上記のような社会的な存在、アクションを社会に多くつくっていくことで進めるという考え方をとりたいと思います。

農協の功罪

農協が戦後一貫して、政権与党の支持基盤とされてきたことでもあるでしょう。しかし、農協中央会の指導機能が剥奪さ

必要です。そして消費者側としての生協との間で、どれだけの生産物をどのような価格で引き受けるのか、どんな生産方法を取るのかを年間で約束する方法を協同化することが必要だ」とされています。そのことで生産者による再生産を保障するのです。

最近では流通事業者が生産者との直接の関係を守るという措置がなされており、結果として食品の自給率がまともな水準に保たれています。日本は30%台と言われますが、穀物飼料をほとんど輸入に頼っており酪農・畜産などの餌の部分を含む数字は20%台と、もっと悲惨です。

筆者が指摘されるように、欧米では関税ではなく農業補助金で生産者を守るという措置がなされており、結果として食品の自給率がまともな水準に保たれています。日本は30%台と言われますが、穀物飼料をほとんど輸入に頼っており酪農・畜産などの餌の部分を含む数字は20%台と、もっと悲惨です。

協同化することで、さまざまな合理化を進められます。筆者も例示されるように、年に1回しか使わない生産のための機械を、個人でなく協同で種をいくつかに分け、田植えや稲刈りの時期をずらす。生産手法に関する学び合いを進めるなど。気候危機に対策するために生産方式や技術に関して協同していくことも

対等な共同関係

軍備を増強しても何かあれば、(米は何とかなりますが)たちまち食べ物の輸出を打ち出している。一部の特産品に限られます。逆に、特に穀物や飼料では生産構造の違いがあり(生産単位が2桁以上も違う)、およそ競争になりません。易協定で農業生産品について関税を撤廃していき、ひとたまりもありません。



協同化することで、さまざまな合理化を進められます。筆者も例示されるように、年に1回しか使わない生産のための機械を、個人でなく協同で種をいくつかに分け、田植えや稲刈りの時期をずらす。生産手法に関する学び合いを進めるなど。気候危機に対策するために生産方式や技術に関して協同していくことも

協同化することで、さまざまな合理化を進められます。筆者も例示されるように、年に1回しか使わない生産のための機械を、個人でなく協同で種をいくつかに分け、田植えや稲刈りの時期をずらす。生産手法に関する学び合いを進めるなど。気候危機に対策するために生産方式や技術に関して協同していくことも

心して後継者に農業を継

(前田 修)

トガシさんの「沖縄便り」(54)

放送法の「公平」と沖縄

沖縄ではすでにウグイスの谷渡りの鳴き声、ツツシ、さつきが咲き、海開きの情報があり、車には冷房を付ける。怖い話もあり、石垣にはミサイ

「弱きを叩き、強きを助ける」

ル部隊が配備され、3月18日にミサイル弾薬が運び込まれました。

辺野古では海上、安和、塩川のゲート前で抗議行動が続けられ、署名活動も引き続き細々と。裁判闘争も3、4件。裁判は3月16日に2件。海上行動で海保に重傷を負わされた千葉さんの裁判と、

異見をとりあげること

16年3月、NHKでは「クロースアップ現代」のキャスター国谷裕子さ

ないかもしれませんが、今、国会で追及している「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

「放送法」問題は、安倍政権下での放送界に対する圧力が露わになったのはよかった。確かに放送番組に政府の関与がありました。それは放送業界が政権に付随する形で行われました。2015年3月、「報道ステーション」のコメントーターを務めた古賀茂明さんが「イスラム国(IS)」人質事件で政権批判したことが原因で降板しました。最後の出演の際に掲げた「anti IS」のフリックは衝撃的でした。

川柳

利秋

代診は女医さんだった春の風
記念日をいっばいづくる寂しがり

サンドイッチ愚痴と自慢とマヨネーズ
花束の中のカメラが作動中

長男は一生の運使い切る
人生を顔に刻めと無茶を言う

フクシマもオキナワも俺のふるさと
やんばるの森を荒らした星条旗

ニューヨークを飛ばうレンタル・オスプレイ
孤立無援たまにはこんなこともある

(撮影：国道331号線、2月/庄)

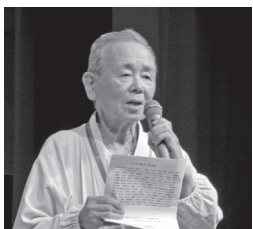
豊かな海、美ら海が描かれている。辺野古・大浦湾が、アメリカのNGO ミッション・ブルーから「ホープスポット(希望の海)」に、日本で初めて認定を受けた。全国からのカンパにより、22年8月に設置された。



国営放送は政府のプロパガンダになり、多くの視聴者が受け入れてしまっている。反戦の声はつぶされてしまっています。放送法の問題は「ほっとする話」ではありません。ほっとする話はあるだろうか。あえて探せば3月23日に、沖縄県議会が

「核と原発廃止！やるぞー」

米澤鐵志さんを追悼



米澤鐵志さん(17年8月6日撮影)

「対話と外交による平和構築を政府に求める」意見書を提出することを決めたことがあります。ミサイル配備中止の文言が入れば、議会自民党が賛成しないとのこと。本当にほっとする話になるのか、先はまだ見えません。(富樫守)

同じコースをたどりながら話してもらった」と広島での米澤さんをスライドで写し、思い出を話した。08年、最初の「8・6ヒロシマ平和の夕べ」となった反戦平和集会の平和講演が米澤さんの被爆証言だった。

原爆の当時、日本の植民地にされていた朝鮮から多くの朝鮮人が広島にやってきた。米澤少年は、いつも朝鮮人の子どもの仲間と遊んでいた。彼らのほとんどが生きていない。朝鮮人は疎開先もなかったからだ。米澤さんは、いつもそのことを怒りながら証言していた。日本人も低学年は疎開せず親もおかれたから、子どもの犠牲は低学年と中学生に集中している。

立命館時代からの友人たちは、米澤さんのまっすぐな闘士ぶりを、対立する運動をまとめる人柄、地域医療に尽力する病院経営などを交え、「一人でもたかひ始めるが、しだいに仲間が増える」と思い出を話した。川口真由美さんが「基地ではなく愛の島へ」沖縄アイランド」と歌う。

米澤さんは今年5月、ドイツ、ハノーファー市の市長に招かれ被爆を証言する予定だったが、叶わなかった。呼びかけ人の一人、山本健治さんが「証言をドイツ語と日本語にまとめた。表題は被爆し髪の毛が抜けた『Glattkopf Tetsu』(つるはげのてつ)とした。ハノーファーとドイツの人たちに送ると紹介。「英語、フランス語版もつくり、全部の核保有国に届ける」と核と原発の廃止！やるぞー」と声をあげ、閉会となった。「米澤さんにふさわしい」と言うほかにはない会だった。

竹田